やまうちってどんなとこ？②

金井　萬造 先生
立命館大学経済学部教授
発足時より地域福祉部会名人発掘事業
アドバイザーとしてお世話になっています。

平成23年度から関わっている地域福祉部会の“名人発掘事業”の助言者として参加した感想を述べてみます。

少子高齢化の人口減少の局面にある現代において、地域に元気をもたらす要素は、「情熱・人材・資源・市場」の４つで、それらを結合した取り組みが成功のカギであることが全国の取り組みから確認されています。

名人発掘事業とは、山内における「人的資源の掘り起こし」の取り組みであり、「元気で、誇りを持って、地域のブランドを発信できるまちづくり」のための第一段階と言えます。

この事業では、各集落に古くから住み、生業・生活・活動の中で素晴らしい取り組みをされている方々を、世代を越えて聴き取り、地域の知恵銀行（人材マップ）に登録していく作業を行いました。

実施してみてわかったことは、各集落に多様で多芸な人材がおられ、元気に生活を楽しみながら活躍されていることです。また、山内地区は、地理的・歴史的に、広域の交流の要衝に位置して、多様な文化的情報の流通に恵まれた条件にあることが再認識されました。さらに豊かな自然環境にも恵まれています。

今後の課題は、これらの資源を次の世代に伝えていく取り組み、そして、これらの資源に経済価値を付加し、市場に発信できる「地域商品」を作り上げ、経済効果へとつなげていく取り組みです。この取り組みは小さなことでも良いから具現化が必要です。

そのためには、もっと若年層・女性・子どもが前に出て活躍できる状況がつくられることが大切です。地域の住民・行政・企業・ＮＰＯ・各種団体が集まり、協力し合える態勢づくりが、地域の明るい展望を指し示していくでしょう。そのような取り組みが、これからの山内地区で継続・展開していくことを期待します。

シリーズ 人権の窓　思いやり

〔「思い」は見えないけれど「思いやり」は誰にでも見える。〕この言葉をどこかで聞いたことはありませんか？

この言葉は東日本大震災直後に、AC 広告機構がテレビコマーシャルの代わりに放送されていたものです。

この言葉は「行為の意味」という宮澤章二氏の著書の中にあるものです。

行為の意味
宮澤章二

－あなたの〈こころ〉はどんな形ですか
と　ひとに聞かれても答えようがない
自分にも他人にも〈こころ〉は見えない
けれど　ほんとうに見えないのであろうか

確かに〈こころ〉はだれにも見えない
けれど〈こころづかい〉は見えるのだ
それは　人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の〈思い〉は見えない
けれど〈思いやり〉はだれにでも見える
それも人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心が　あたたかい行為になり
やさしい思いが　やさしい行為になるとき
〈心〉も〈思い〉も初めて美しく生きる
－それは　人が人として生きることだ

古くから日本人が持っていた「心」は、譲り合う心や隣人を大切にする温かい心なのではないでしょうか。

便利で快適な豊かな暮らしの中で、次第に忘れ去られがちな他人を思いやる「温かい心」。

幾つもの時代が流れても、山内地域にはその「温かい心」が根づき、息づく思いやりに満ちた地域であってほしい。

そのために山内自治振興会は人権を大切にし、皆さんの心の中にこの「行為の意味」という詩を贈りたいと思います。（T）

はじめまして！

自治振興会事務局員
馬場　真希さん

はじめまして。今年度から山内自治振興会の事務をさせてもらっています馬場真希です。縁あって、三重県から猪鼻に嫁ぎ約15年。3人の子育てに日々奮闘中です。途中、県外に住んでいたこともあって、まだまだ山内の知らないところがたくさんあります。日ごろ子どもたちは学校行事などで地域の方のお世話になっているのですが、私もみなさんの力をお借りしながら、微力ながら地域のお役に立てればと思っています。火・金は市民センター内の自治振興会事務室におりますので、お気軽にお立ち寄りください。どうぞよろしくお願いします。

快晴やまうち Vol.3
2012（平成24）年8月1日
発　行：山内自治振興会
編　集：山内夢づくり部会会報班
事務局：滋賀県甲賀市土山町黒川1970
有線．54－0379
I.P.050-5833-0379
FAX.050-5833-0379
E-mail:yamauchi11@kouka.ne.jp

情緒豊かな四季彩の郷やまうち情報紙

快晴やまうち

Fine weather Yamauchi

Vol.3
2012.8.1
発　行
山内自治振興会

山内自治振興会報　平成 24 年度前期

鳥獣害対策事業班

星いくつ!?　森の恵みでジビエ料理

鳥獣害対策事業班では、今年度の事業として黒滝・上の平・猪鼻区にそれぞれ箱わなの設置。駆除と共に鹿料理講習会を実施します。

新しく設置した3基の箱わなの内1基は、メンバーによる手作りで経費節減にも努めています。これで7つの区に設置済みで来年度には全ての区に設置できることになります。箱わなは毎日の管理が必要で冬の寒い日等は厳しい作業です。このため今後の課題として如何に継続していくかが問題となります。そこで当班では全国的に広がっているジビエ料理（鹿肉料理）に着目しました。ジビエ料理には森の命を美味しくいただくことでその恵みに感謝することにもなり、活動にも尚一層熱が入るのではないかと考え、甲賀地域獣害対策協議会との共催で鹿料理講習会を開催することになりました。

▲ボランティアさんによる箱わなの設置

▲実は専門は日本料理、イケメンシェフの鴻谷先生

講師には、兵庫県丹波市で営業されている鹿料理専門店「無鹿」のオーナーシェフ鴻谷佳彦氏をお迎えし、毎月第3水曜日に12名の有志の方に山内地域市民センターに集まってもらい、既に6月20日と7月18日の2回講習を受けていただきました。

講習会終了後全員で試食会を行い「これなら食べやすいわ」「次が楽しみ」との声が上がっていました。来年度には12名の受講生が講師になり、学区内から受講生を募って料理教室を開き、鹿料理を広めていく事により、地域の活性化の一助になればと思っております。

◀鹿筋肉をブロックにさばきます

▲完成です！

鹿肉は牛肉に比べ「カロリーは3分の1、鉄分は7倍」とヘルシーで現代人に最適の食材で、食べず嫌いではもったいない…来年の料理教室には、奮ってご参加下さい。

（安心環境部会担当　副会長　馬場重夫）

鹿料理講習会これからのメニュー

8月／夏はあっさり　ゆで料理
- 鹿肉の水煮
- 鹿肉のバンバンジー
- 鹿肉のあぶり焼き　かつおのタタキ風
- 鹿肉味噌漬け

9月／秋野菜たっぷりメニュー 焼き方 炒め方
- 鹿肉の梨ソースサラダ
- 鹿肉のモモ香草焼き
- 鹿肉のキノコと野菜炒め
- 鹿ミンチのキーマカレー

10月／家族団らん、ホットな鍋料理
- 鹿肉のホワイト酒粕鍋（うどん）
- すじ肉の焼き肉
- 鹿肉のつくね

※ジビエ料理とは…
「ジビエ」とはフランス語で、狩猟によって得られた野性の肉を指す。フランス料理に限らず肉食の長い伝統を持つヨーロッパ各国の料理においては高級料理とされています。

ステップ！2年目の自治振興会

美しい里山再生事業班

節電にピッタリ
涼しい遊歩道完成!

近年山内学区においても、人家や農地に近い山林(里山)と人との関わりが薄い生活様式となっています。また山林作業をされる方々も高齢化が進み、里山から人々の姿が見えなくなったことによって、山は荒れ放題になり、放置された山は鹿・猪の住家となりつつあります。

そこで山内自治振興会では、安心環境部会で、この荒れていく里山を少しでも整備が出来ないかと考え「美しい里山再生事業」として取り組むことになりました。

▲間伐された木々の隙間から眺む野尻の水田の緑が鮮やかです。

▲研臼線の途中に看板が立っていて、ここが入口になります。

平成23年度は、黒川の野尻地先において、甲賀森林組合と協力して、森林所有者の調査、現地の立会い作業を行いました。面積8.37ha、所有者13名の森林を取りまとめ、工事では間伐の搬出と作業道設置(延長1,140m)を行い適切な山林整備を実施して、平成24年4月10日に完成しました。

山林内に出来上がった作業道には、丸太ベンチを設置し、学区民の皆様方に森とのふれあいの場として利用していただき、また今年度は、この山林での勉強会を計画しておりますので、ぜひ皆様のご参加をお願いします。

◀散策や森林浴に、夏に帰省された親戚の方等を是非案内して下さい。

これからも、自然災害や環境に配慮した、人・自然に優しい森づくりを進めて行きたいと思っています。

(美しい里山再生事業班キャップ　太田新吾)

ふるさと資源活性化事業班

4ヶ所でコゴミ試験栽培中
新たに北アメリカ原産の小果樹にも注目!

▲小学校下の試験地での確認作業

山内夢づくり部会ふるさと資源活性化事業班では、昨年の10月、愛知県東栄町に休耕田でのコゴミ栽培を関係者40名で視察に行きました。

視察後に東栄町から株を分けていただき、11月に山内4カ所の休耕田に株を植え、試験的に栽培に取り組んでいます。

冬の間は何の変化も無かった休耕田のコゴミの株でしたが、連休前には発葉が確認されました。

5月の連休後、班では試験栽培地をすべて確認しました。

その結果、植えた株の8割は育っていましたが、排水が悪く水つきの田では発芽していないこと、新芽は鹿の食害にあっていないこと、コゴミの成長は早春期の雑草の成長より早いこと、適期は祭りから田植えまでの間であることなどがわかりました。

▲排水の悪い田では発葉が悪い

くのか観察していくことになります。

また、当班では今新たに大小耕作放棄地に対応できる北アメリカ原産のある小果樹に注目しています。現在、長野県や岩手県での、栽培に関する情報を集めており、9月1日(土)には現地への視察研修を予定しています。

次号ではその成果を紹介出来ればと思っています。

◀注目の小果樹

(ふるさと資源活性化事業班キャップ　林口富雄)

平成24年度定期総会開催

◀市長より祝辞

▲パワーポイントとプロジェクターによる事業報告

4月25日(水)、平成24年度定期総会が、山内地域市民センターにおいて開催されました。今年も中嶋市長をお迎えし、祝辞をいただきました。議事では馬場会長によるパワーポイントを使った23年度事業報告が、大変分かりやすかったと、来賓の皆様にも好評でした。　(M)

グランドゴルフ大会、総合優勝は猪鼻区

恒例の区長会との共催、学区民球技大会が6月3日(日)に川西の宮の下広場で146名の参加者の下、開催されました。

総合優勝は昨年に引き続き猪鼻区でした。他の結果は下記の通りです。　(M)

・総合優勝	猪鼻
・総合準優勝	川西
・30歳未満優勝	山女原
・30歳未満準優勝	笹路
・60歳未満優勝	猪鼻
・60歳未満準優勝	中之組
・60歳以上優勝	黒滝
・60歳以上準優勝	山女原

▲区長会長より猪鼻区代表へ表彰状贈呈

山内ふれあいサロンに39名

◀ふらんしーずによるハンドベル演奏

80歳以上の方を対象に、今年もやまうちふれあいサロンが6月16日(土)に六友館で開かれました。

民生委員さんとの共催で、福祉推進委員さんご協力の下、39名の参加がありました。今年の出し物は、地元ふらんしーず(ハンドベル)、松風の会(日本舞踊)、侍コミュニケーション(ガマの油売り舞台劇)など、盛り沢山で楽しい一日となりました。　(M)

自治振興会 今後の予定

●5月～8月
地域消防器具
安全点検

●8月8日(水)
六友会創立10周年
記念イベント

●9月　1日(土)
ふるさと資源活性化班
先進地研修

●9月　2日(日)　山内敬老会

●9月16日(日)　学区民運動会

●11月　美しい里山、
有識者による現場見学会予定

●10月21日(日) AM10:30
京大・京女大オリエンテーリング大会

自治振興会では、山内に多くの学生が訪れるこの大会に向けて歓迎行事を計画しています。地域の皆様のご協力、当日の競技者への応援をお願いします。
競技会場／川西～中之組地先の山手
スタート／山内小学校グランド

オリエンテーリングとは?
地図とコンパスを用いて、山野に設置されたポイントをスタートから指定された順序で通過し、ゴールまでの所要時間を競う野外スポーツの一種。

●11月18日(日)
～23日(金)
やまびこ文化祭
予定